

各関係機関長 様

熊本県病害虫防除所長

平成19年度病害虫発生予察注意報について（送付）  
このことについて、第5号を発表しましたので、送付します。

## 注 意 報

平成19年度病害虫発生予察注意報第5号

平成20年3月4日  
熊 本 県

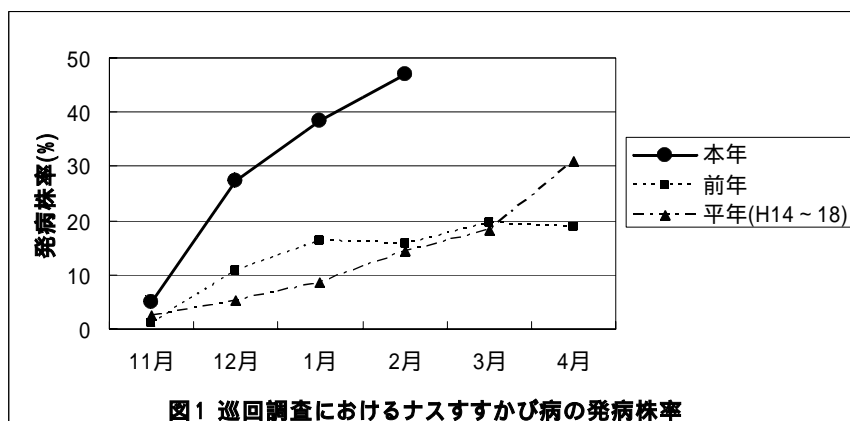
農作物名 ナス  
病害虫名 すすかび病

- 1 発生地域 県内全域（ナス栽培地域）
- 2 発生程度 平年比 多
- 3 注意報発令の根拠

- (1) 巡回調査では、12月から発生が多く、以降も多く推移し、2月中旬の巡回調査の結果、発病株率47.0%（平年14.3%）と平年比多の発生であった（図1）。平年値では、2月以降も発病が増加していることから、3月以降も多発生が予想される。
- (2) 病害虫防除員の調査や普及指導員からの聞き取りでは、地域によって差が見られたものの、2月の発病状況はやや多い傾向であった。

#### 4 防除方法

- (1) 換気を良くし、過湿防止に努める。
- (2) 灌水は過多にならないようにする。
- (3) 被害葉や老化葉を除去し、通風、採光を図る。
- (4) 同系統の薬剤を連用すると薬剤耐性菌の出現が懸念されるため、他系統薬剤とのローテーション使用を行う。
- (5) 農薬は、ラベルなどで使用方法を確認し、収穫前使用日数や使用回数、希釈倍数等を遵守して農薬の安全使用に努める。



今後のナスすすかび病の発生状況については、病害虫防除所のホームページ ([http:// www.jppn.ne.jp/kumamoto](http://www.jppn.ne.jp/kumamoto)) をご参考ください。

お問い合わせ先

熊本県農業研究センター  
生産環境研究所病害虫研究室  
予察指導係（病害虫防除所）  
担当：東、福永  
TEL：096-248-6490